



## 17系 クラウン ロイヤル用 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせてながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# 1 列目座面



①最初に必要な工具を揃えます。  
+ドライバー、ラチェット、10mm & 12mmソケットが必要になります。  
他に、内張り剥し、薄いプラスチックのヘラ等あれば便利です。



④側面は、プラスチックとシート本体の隙間に入れ込みます。



②運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤カバーの前面に付いているベルトとカバーをシートのプラスチックとシート本体の隙間に入れて下方に引き出します。



③座面と背もたれの間隙に生地を入れ込みます。



⑥③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、⑤で引き出したベルトを座面裏を通し固定します。

# 1列目背もたれ



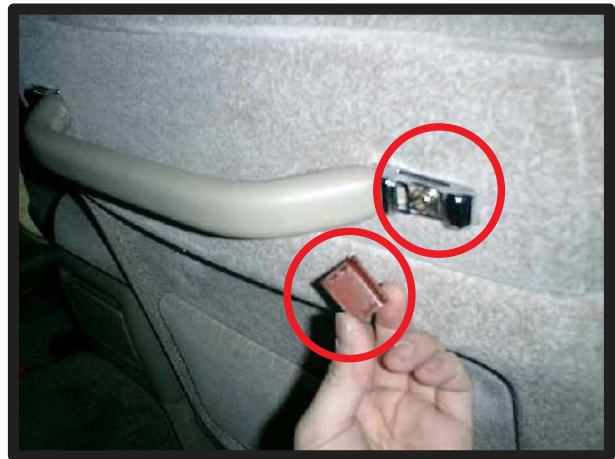
⑦ベルトの固定方法は、最初にベルトを図のように真中の穴を通し、右端の穴に通します。



⑧次に、ベルトを引っ張り固定します。ある程度のテンションが必要なのですが強く引き過ぎると切れる恐れがあります。



⑨カバー表面を整え、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



①背面の取っ手の部分を取り外します。両サイドのプラスチックを先端の細いもので、取り外します。次に、+ドライバーでネジを外して取っ手を取り外します。



②ヘッドレストを外し、カバーを半分ほど裏返した状態のまま、肩口のラインにしっかりと合わせてかぶせ、左右均等に引き下げていきます。



③側面のラインを図の①～③の順に、撫で下ろすようにしながら、シート本体に馴染ませ、整えます。

# 1 列目背もたれ続き



④座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。



⑦カバーの表面を整えます。



⑤入れ込んだ生地を背もたれ後ろ側でマジックテープで固定します。



⑧取り外した取っ手を元に戻して、1列目背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



⑥ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横から潜り込ますように取り出します。



# 助手席パワーシート車

※パワーシートのスイッチ部には加工が必要です



①カバーをきちんと取り付けた状態にします。パワーシートのスイッチ部を手で触りながら角部分から内側に7mmの位置に目印を付けます。



④最初に×印に切り込みを入れ、次に×印の端同士を結ぶように生地を切り落とし、四角形の穴にします。



②次に、目印を対角線で結ぶように×印を描きます。



⑤シート本体とスイッチのプラスチックとの隙間に、切り抜いたカバーを入れ込みます。



③シート本体やスイッチを傷つけないように、カバーをつまみながらハサミ等を使用して切り込みを入れます。



⑥助手席パワーシートのスイッチ部はこのようになります。

## 2列目座面

シート本体を車から降ろす際は、シート本体及び車体を傷つけないように注意しながら作業を行ってください。



①座面は手前を持ち上げるようにして取り外します。



④カバー表面をシートのラインに合わせて、整えます。



②シートを車から下ろし、作業の行いやすい場所へ移動します。



⑤シートを裏返し、前後のベルトを固定していきます。  
カバー両端のヒモは、ベルトの下を通るようにして、しっかりと引き絞って結びます。



③座面カバーをかぶせていきます。



⑥カバー表面を整え、2列目座面の完成です。  
座面は、背もたれ側のカバーを装着後に、車体に戻します。

## 2列目背もたれ



①座面を取り外した後、両側ドア付近にボルトがそれぞれ1本ずつありますので、ラチェット等を使用し、外します。(12mmソケット)



④背もたれを上方に持ち上げて取り外し、肩口のシートベルトを固定しているプラスチックを、+ドライバーを使用して取り外します。



②ヘッドレストを外したところにもボルトが隠れているので、外します。



⑤背もたれの背面にあるナットを外しアームレストを取り外します。(10mmソケット)



③アームレストを下ろし、付け根部分の生地をめくると、ボルトが隠れていますので、外します。



⑥ヘッドレストとアームレストを外した状態で、車から降ろし、作業のしやすい場所に移動します。

## 2列目背もたれ続き



⑦シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。



⑩左右のゴムは、付属のS字フックを使用し、上下を固定したベルトに引っ掛けます。



⑧ヘッドレストの台座部分を、カバーの穴から取り出します。



⑪背面を取り付けた状態です。



⑨シートを立てて、背面のベルトを固定します。シートの中央部分をしっかりとシートに密着させながら作業を行ってください。



⑫カバー表面をシートに馴染むように整えます。

## 2列目アームレスト



①アームレスト側面のプラスチックパーツを外します。  
+ドライバーを使用します。



④フタの部分にカバーをかぶせます。



②プラスチックパーツを外すと、金具を固定するネジがありますので、+ドライバーを使用し外します。



⑤左右のジッパーを閉じて、2列目アームレストの完成です。



③アームレスト前側に引っ掛ける様にして、左右均等にカバーをかぶせていきます。

## 2列目背もたれ続き



⑬アームレストを背もたれに元通り取り付け、アームレストのカバーと背もたれのカバーをマジックテープでつなぎます。



⑭カバー全体を整え、完成です。



⑮背もたれ・座面の順に、車体に取り付け、完成です。

## コンソールボックス



①フタを開けて、+ドライバーを使用し、ネジを取り外すと、フタの内側のプラスチックが取り外せます。



②フタの中にあるネジを、+ドライバーを使用して外し、フタ自体をコンソールから取り外します。



③フタの取っ手を取り外します。  
+ドライバーを使用します。



④フタのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



⑦フタをコンソールに取り付けます。



⑤フタを裏返し、内側にカバーを巻き込んでいきます。



⑧プラスチックパーツを元通りに戻します。



⑥取っ手を元に戻します。



⑨カバーの表面を整え、コンソールボックスの完成です。

# ヘッドレスト

フィット感が強い為、取付けがきつめになっています。  
※1点に力が集中しすぎると、生地や縫製糸が破れる恐れがありますので注意して下さい。



①ヘッドレストを背もたれに取り付けた状態で、作業を始めて下さい。



④カバーをヘッドレスト本体に馴染ませながら、ラインを合わせます。



②ヘッドレストの片側からカバーをかぶせていきます。



⑤ヘッドレストを背もたれから取り外し、裏側に向けて作業を続けます。



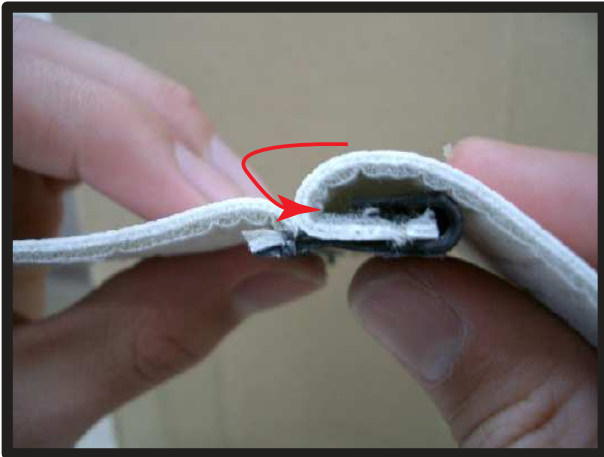
③ヘッドレスト本体を、押し潰すようにしてカバーをかぶせていきます。



⑥カバーの取り付けは、プラスチックのフック同士で固定します。



# 完成図



⑦平らなフックの方を生地を内側に巻き込む形で、カギ状のフックへと入れ込んでいきます。



1 列目



⑧側面から見た、プラフックの状態です。



2 列目



⑨カバーのラインを整え、完成です。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。  
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

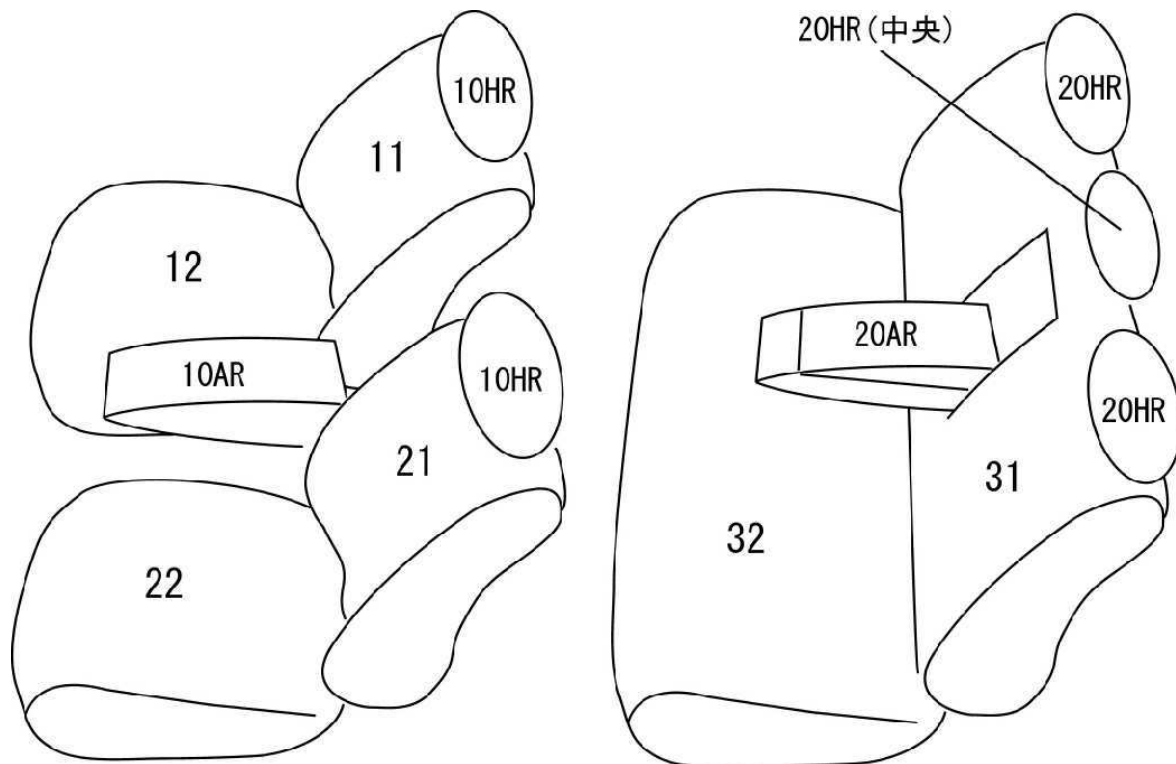


#### PVCLレザー

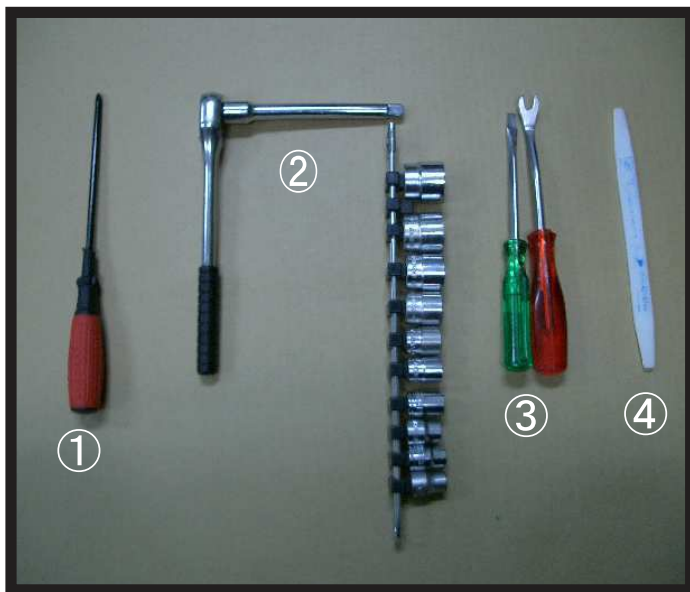
柔らかい布で乾拭きをしてください。  
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



# 本製品シート形状とパーツの名称



## 取付必要工具



### 工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

\*この車種では、①と②の工具を使用します。

\*この車種では、③の工具は使用しません。